

問題 I

次の本文を読み、空欄 (1) (2) から (13) (14) に入る最も適切な語句を語群より選び、その番号を解答用紙の所定の欄にマークしなさい。また、下線部 (ア) から (カ) に関連した設問 1 から 6 について、それぞれの指示に従って番号を選び、解答用紙の (15) (16) から (25) (26) にマークしなさい。

かつて作家・堀田善衛は、東京大空襲の中にあって、「火の光に映じて、あまねく紅なる中に、風に堪へず、吹き切られたる焰、飛ぶが如くして一二町を越えつゝ移りゆく。その中の人、現し心あらむや」という^(ア)『方丈記』の一節が閃くようにして脳裏に浮かんで来たと書いた。

また、脚本家・山田太一は、それぞれ傷を抱えた老人男性・中年女性・青年の風変わりな交流を描く、現代を舞台とした物語に、心の痛みに寄り添って共に歩く存在として「市聖」とも呼ばれた10世紀の^(イ)人物 A を登場させた。

このように文学には、異なる時代、異なる状況に置かれた者が抱く、相通する思いを表現する力がある。

以下では、様々な時代の日本の文学を振り返ってみよう。

* * *

11世紀頃成立し赤染衛門の作ともされる歴史物語は、(1) (2) 天皇より (3) (4) 天皇までの約200年を対象とするが、^(ウ)人物 B に対する批判的な視点に乏しいとされる。

これに対し、同じく歴史物語に分類されるものであっても、^(エ)四鏡のうち世継物語とも呼ばれる物語は、人物 B に対する批判的な記述を含んでいることでも知られる。

* * *

江戸時代中期には、身近な政治や社会の出来事が文学の題材とされるようになり、広く民衆がこれを楽しんだ。

寝惚先生などの戯文で洒落本や黄表紙を書いたことでも知られる^(オ)人物 C は、朱楽菅江とともに万載狂歌集を編んだ。

この時期、洒落本や黄表紙がさかんに売り出された。耕書堂を開いた人物 D は、黄表紙や洒落本のみならず錦絵なども版元として刊行した。しかし、1790年の^(カ)出版統制令により、洒落本や黄表紙の作者らが風俗を乱すものとして弾圧されたほか、人物 D は家財半減の処分を受けた。

* * *

日本の近代文学は、戯作文学や政治小説から始まったとされる。

前者の代表的なものとしては仮名垣魯文による『安愚樂鍋』や『西洋料理通』が、後者の代表的なものとしては矢野龍溪による『(5) (6)』、末広鉄腸による『(7) (8)』がある。

* * *

『アメリカ物語』は、(9) (10) による短編集であり、シアトル、シカゴ、セントルイス、ニューヨーク等の都市を描く。

この『アメリカ物語』について、(11) (12) は、「私を力づけた」、「未だ此の書の作者の如く自然主義に反対の態度を鮮明にした者はなかつた」、「自分の藝術上の血族の一人が早くも此處に現れたやうな氣がした」、「誰よりも先に此の人に認めて貰ひたいと思ひ、或はさう云ふ日が来るであらうかと、夢のやうな空想に耽つたりした」と記している。

『(13) (14)』は、第二次世界大戦中、(11) (12) がいったんは軍の圧力で発表停止となりつつも大阪の旧家の生活を書き続けたものである。

[設問 1]

下線部（ア）の『方丈記』が成立した世紀に関して、誤っているものを [01] から [05] のなかより選び、その番号を解答欄

(15)		(16)
------	--	------

 にマークしなさい。

- [01] 北条時頼は、鎌倉における対抗勢力であった三浦泰村一族を一掃した。
- [02] 源実朝が源頼家の遺児公暁に暗殺された。
- [03] 永仁の徳政令が発され、御家人所領の売買と質入れが禁止された。
- [04] 承久の乱の結果、後鳥羽上皇は土佐へ、土御門上皇は隠岐へ、順徳上皇は佐渡へ配流された。
- [05] 北条義時が和田義盛を倒して侍所別当の地位を奪った。

[設問 2]

下線部（イ）の人物 A に関して、誤っているものを [01] から [05] のなかより選び、その番号を解答欄

(17)		(18)
------	--	------

 にマークしなさい。

- [01] 六波羅蜜寺には、康勝による人物 A の木像が置かれている。
- [02] 人物 A は、諸国を遍歴して井戸を掘ったり架橋したりするなどした。
- [03] 人物 A は、阿弥陀信仰を広めた。
- [04] 人物 A は、『日本往生極楽記』を著し、念佛をすすめた。
- [05] 人物 A に次いで、源信が『往生要集』を著して念佛往生の教えを説いた。

[設問 3]

下線部（ウ）の人物 B に関して、誤っているものを [01] から [05] のなかより選び、その番号を解答欄

(19)		(20)
------	--	------

 にマークしなさい。

- [01] 人物 B は、その甥である伊周と地位を巡って争った。
- [02] 『小右記』は、人物 B が「此の世をば我が世とぞ思ふ望月のかけたることも無しと思へば」という和歌を詠じたとする。
- [03] 人物 B は、法成寺を造営したことや閑白に就任したことから、御堂閑白と呼ばれた。
- [04] 人物 B は、4人の娘を皇后や皇太子妃とし、外孫を天皇として即位させた。
- [05] 人物 B が暦の余白等に一日の記事を書いた日記は、ユネスコの「世界の記憶」として登録された。

[設問4]

下線部（エ）に関して、四鏡と呼ばれる各物語を、①成立した年代順に並べた場合と、②各物語が対象とする時代を年代順に並べた場合、それぞれ3番目に来るものの組み合わせとして正しいものはどれか。[01]から[16]のなかより選び、その番号を解答欄 (21) (22) にマークしなさい。

- [01] ①今鏡 – ②今鏡
- [02] ①今鏡 – ②大鏡
- [03] ①今鏡 – ②増鏡
- [04] ①今鏡 – ②水鏡
- [05] ①大鏡 – ②今鏡
- [06] ①大鏡 – ②大鏡
- [07] ①大鏡 – ②増鏡
- [08] ①大鏡 – ②水鏡
- [09] ①増鏡 – ②今鏡
- [10] ①増鏡 – ②大鏡
- [11] ①増鏡 – ②増鏡
- [12] ①増鏡 – ②水鏡
- [13] ①水鏡 – ②今鏡
- [14] ①水鏡 – ②大鏡
- [15] ①水鏡 – ②増鏡
- [16] ①水鏡 – ②水鏡

[設問5]

下線部（オ）の人物Cが生きた時代に関して、誤っているものを [01]から[05]のなかより選び、その番号を解答欄 (23) (24) にマークしなさい。

- [01] 高田屋嘉兵衛の乗った船が拿捕され、嘉兵衛はカムチャツカに連行された。
- [02] 浅間山噴火や冷害によって大飢饉が起こり、奥羽地方を中心に多くの餓死者・病死者が出た。
- [03] 江戸で尊王論を説いた兵学者・山県大弌が処刑された。
- [04] 間宮林蔵が樺太と大陸の間に海峡があることを確認した。
- [05] 諸国の藩が藩士や子弟の教育のため藩校を設立し、佐竹義和は日新館を設立した。

[設問6]

下線部（カ）の出版統制令を含む、この時期の一連の幕政改革に関して、誤っているものを [01]から[05]のなかより選び、その番号を解答欄 (25) (26) にマークしなさい。

- [01] この改革を主導した人物は、後に、『花月草紙』と題する隨筆を著した。
- [02] この改革を主導した人物の伝記である『楽翁公伝』は、渋沢栄一の手になるものである。
- [03] 『宇下人言』は、この改革前後の時期の諸階層について武陽隱士が記した隨筆である。
- [04] この改革において発令された物価引き下げ令は、天保の改革でも発令された。
- [05] 1801年に刊行された『孝義録』は、民衆教化策として生き方の模範を示した。

[語群]

- | | | | | |
|------------|-------------|-------------|------------|------------|
| 01. 有島武郎 | 02. 或る女 | 03. 生きてゐる兵隊 | 04. 伊沢修二 | 05. 石川雅望 |
| 06. 陰獸 | 07. 宇多 | 08. 腕くらべ | 09. 女の一生 | 10. 佳人之奇遇 |
| 11. 仮面の告白 | 12. 菊池寛 | 13. 経国美談 | 14. 恋川春町 | 15. 光孝 |
| 16. 後三条 | 17. 斎藤茂吉 | 18. 細雪 | 19. 山東京伝 | 20. 志賀直哉 |
| 21. 刺青 | 22. 白河 | 23. 人肉質入裁判 | 24. 西洋事情 | 25. 雪中梅 |
| 26. 谷崎潤一郎 | 27. 痴人の愛 | 28. 津田梅子 | 29. 土 | 30. 当世書生氣質 |
| 31. 東洋の理想 | 32. ドグラ・マグラ | 33. 鳥居清長 | 34. 頓智協会雑誌 | 35. 内部生命論 |
| 36. 永井荷風 | 37. 新島襄 | 38. 二条 | 39. 蒲団 | 40. ふらんす物語 |
| 41. 文明論之概略 | 42. 朋誠堂喜三二 | 43. 濡東綺譚 | 44. 堀河 | 45. 舞姫 |
| 46. 村上 | 47. 夜明け前 | 48. 陽成 | 49. 冷泉 | 50. 六条 |

問題 II

次の本文を読み、空欄 (27) (28) から (39) (40) に入る最も適切な語句を語群より選び、その番号を解答用紙の所定の欄にマークしなさい。また、下線部 (ア) から (オ) に関連した設問 1 から 5 について、それぞれの指示に従って番号を選び、解答用紙の (41) (42) から (49) (50) にマークしなさい。

日本において、中央集権的な国家体制は、(ア) 土地制度・租税制度・地方行政制度・官僚制度・軍事制度を柱とする律令体制の構築とともに形成された。持統天皇は、飛鳥淨御原令の施行、庚寅年籍の作成、藤原京への遷都などを通じて律令国家の基礎を固めた。他方、集権的な国家体制の形成にともない、天皇の統治を補佐する中央地方の官僚ポストから女性は排除されていった。女性の役割は、後宮の職員として天皇の日常生活に奉仕することに限定された。ただし、後宮に仕える者の中には、810年に平城太上天皇と結託し嵯峨天皇に敵対した藤原葉子のように、(27) (28) として政治を左右する者も現れた。また、国母は時に絶大なる政治力を有し、一条天皇の国母藤原詮子や後一条天皇・後朱雀天皇の国母 (29) (30) は、藤原氏による摂關政治に影響力を行使した。また、院政期には、后や独身内親王が女院となり天皇家を支えることも多かった。鎌倉幕府の下に武家法として定められた御成敗式目は、女性の財産や養子などについて公家法とは異なる規定を含んでおり、幕府から補任される地頭には女性もいた。しかし、武家政権になんしても、政所、侍所、問注所といった支配機構のポストの多くが男性に独占される状況は公家政権と変わらず、(イ) 建武式目には、「權貴ならびに女性・禪律僧の口入を止めらるべき事」と記された。

国政への女性の参加が制限されるのと並行して、女性は鑑賞の対象として位置付けられるようになった。13世紀末に成立したとされる「(31) (32)」は、地方武士らの日常生活や武芸の訓練の様子を具体的に描いた作品として知られるが、主人公である兄弟およびその妻の美貌を対照的に描いたものとして、今日ジェンダーの観点から分析されることも多い。また、1419年に起こった(ウ) 応永の外寇に關わる交渉のために来日した宋希璟や、1563年に来日し、『日本史』を執筆した宣教師 (33) (34) らの目には、日本の女性は性に開放的であるように映った。江戸時代には、儒学に基づく女訓書が広く普及した。『女大学』は、14世紀に九州探題として活躍した (35) (36) の制詞になぞらえて作られた女訓書とともに、良妻賢母たるべき女性の行動規範を記したものであり、女子教育の場で使用された。

女性の政治参加は、明治維新以降の近代国家形成の過程においても、遅々として進まなかった。明治前期には国会開設運動、自由民権運動が広がりを見せたが、こうした中で、演題「函入娘」で知られた (37) (38) による批判の矛先は、男女の能力の違いや社会的地位の優劣を前提として展開される男性民権家の主張にも向けられた。さらに政府による民権運動弾圧も、次第に政治領域からの女性排除を制度化していく。1890年の集会及政社法は、女性の政談集会、政治結社への参加を禁ずるものであった。(エ) 第一次世界大戦に続く時期は、職業婦人の増加を背景に、雑誌『婦人公論』上で母性保護論争が展開された。ここでは、平塚らいてうが、国庫による妊娠・出産に対する補助を求めたのに対し、明星派の (39) (40) は、女性が国家に依存することなく経済的に自立することの必要を説いた。この時期には女性の選挙権獲得を求める運動も活発化したが、議員によって提出された婦人公民権案は、1930年に衆議院で可決されたものの、(オ) 貴族院では審議未了となった。女性の参政権は、第二次世界大戦後、1945年12月の衆議院議員選挙法の改正により初めて認められ、翌年4月に実施された総選挙では、39名の女性議員が誕生した。

[設問1]

下線部（ア）に関して、日本の土地制度についての次の（a）から（f）の各記述のうち、誤っているものの組み合わせを [01] から [15] のなかより選び、その番号を解答欄

(41)		(42)
------	--	------

 にマークしなさい。

- (a) 班田収授法の下、6歳以上の良民男性には2段（約24a）、6歳以上の良民女性にはその3分の2、私有の奴婢の男女には良民男女のそれぞれ3分の1が口分田として与えられ、死者の口分田は6年ごとに収公された。
- (b) 9世紀、調・庸の未進によって国家財政の維持が困難になると、政府は天皇家の勅旨田、太宰府管内の公営田、畿内諸国の官田、諸官庁の諸司田などを設置し、土地からの収納物で補填しようとした。
- (c) 914年に三善清行が朱雀天皇に提出した意見封事十二箇条からは、延喜の荘園整理令後もなお、政府が財政の窮乏と地方の混乱に直面していたことが窺える。
- (d) 鳥羽院の寵姫八条院に伝えられた荘園は、鎌倉時代末期には亀山天皇から発した皇統である大覚寺統に継承された。これに対して後白河上皇が寄進した長講堂領は持明院統に継承された。
- (e) 江戸幕府の直轄領には、港湾都市の堺、宗教都市の奈良・山田など主要都市が含まれた。幕府はまた、佐渡の相川、但馬の生野、石見の院内などの重要鉱山も直轄下においていた。
- (f) GHQの勧告を受けて実施された第二次農地改革に際しては、各市町村ごとに地主3・自作農2・小作農5の割合で選ばれた農地委員会が組織された。

[01] (a) と (b)	[02] (a) と (c)	[03] (a) と (d)	[04] (a) と (e)
[05] (a) と (f)	[06] (b) と (c)	[07] (b) と (d)	[08] (b) と (e)
[09] (b) と (f)	[10] (c) と (d)	[11] (c) と (e)	[12] (c) と (f)
[13] (d) と (e)	[14] (d) と (f)	[15] (e) と (f)	

[設問2]

下線部（イ）に関して、後醍醐天皇は徹底した天皇中心の執政を実現しようと、すべての土地の所有者を天皇の側近が発する文書で確認する方式をとったが、それまでの武家社会の慣習を無視したやり方は、武士の不満を引き起こした。このような建武の新政時期の建武政府の混乱と動搖する世情を鋭く風刺した「二条河原落書」の一節を下記に抜粋した。空欄

(43)		(44)
------	--	------

 に入る最も適切な語句を語群より選び、その番号を所定の欄にマークしなさい。

「二条河原落書」

此比都ニハヤル物。夜討、強盜、謀

(43)		(44)
------	--	------

 召人、早馬、虚騒動。生頸、還俗、自由出家。俄大名、迷者、安堵、恩賞、虚軍。本領ハナルゝ訴訟人。文書入タル細葛。追従、讒人、禪律僧。下克上スル成出者。器用ノ堪否沙汰モナク。モルゝ人ナキ決断所。

[設問3]

下線部（ウ）に関して、15世紀の東アジア地域の貿易についての次の（a）から（f）の各記述のうち、誤っているもの組み合わせを [01] から [15] のなかより選び、その番号を解答欄

(45)	(46)
------	------

 にマークしなさい。

- (a) 明が海禁政策をとったため、足利義満は1401年、僧の祖阿や堺商人の肥富らを派遣し、明の皇帝から「日本国王源道義」宛の返書と明の暦を与えられた。
- (b) 日明貿易の勘合船は寧波に入港して査証を受け、首都北京まで赴いて交易に当たったが、関税はなく滞在費も明が負担した。明からもたらされた洪武通宝・永樂通宝は渡来錢として日本国内に広く流通した。
- (c) 倭寇の禁止に積極的であった対馬の宗貞茂が死去し、倭寇の活動が活発になったため、朝鮮は、倭寇の本拠地と考えていた対馬を約200艘の軍船で攻め、15日間に渡って占拠した。
- (d) 1443年に朝鮮と対馬の宗貞盛との間に結ばれた癸亥約条により、朝鮮の対日貿易の港は、富山浦（釜山）・乃而浦（薺浦）・塩浦（蔚山）に限定され、この3港と首都の漢城に倭館が置かれた。
- (e) 中山王の尚巴志は、1429年に琉球王国を建てて首里に都を置いた。明の海禁政策により、琉球王国の那覇の港は、東南アジア地域、日本、朝鮮などを結ぶ中継貿易により栄えた。
- (f) 1457年のコシャマインの蜂起の舞台となった函館市の勝山館付近からは、14世紀末から15世紀初めに埋められた30万枚を超える中国錢が発掘された。

- | | | | |
|----------------|----------------|----------------|----------------|
| [01] (a) と (b) | [02] (a) と (c) | [03] (a) と (d) | [04] (a) と (e) |
| [05] (a) と (f) | [06] (b) と (c) | [07] (b) と (d) | [08] (b) と (e) |
| [09] (b) と (f) | [10] (c) と (d) | [11] (c) と (e) | [12] (c) と (f) |
| [13] (d) と (e) | [14] (d) と (f) | [15] (e) と (f) | |

[設問4]

下線部（エ）に関して、第一次世界大戦とそれに続く時期に起こった次の8つの出来事を古いものから年代順に並べた場合、5番目にあたるものはどれか。その番号を [01] から [08] のなかより選び、解答欄

(47)	(48)
------	------

 にマークしなさい。

- [01] 「山東省に関する条約」、「南満州及東部内蒙ゴに関する条約」が成立した。
- [02] 国際連盟が成立した。
- [03] コミニテルンが結成された。
- [04] 石井・ランシング協定が結ばれた。
- [05] 尼港事件が発生した。
- [06] 第二次大隈重信内閣が総辞職した。
- [07] 第一次山本権兵衛内閣が総辞職した。
- [08] 第四次日露協約が結ばれた。

[設問5]

下線部（オ）に関する以下の記述のうち、誤っているものはどれか。[01] から [05] のなかより選び、その番号を
解答欄 (49) (50) にマークしなさい。

- [01] 大日本帝国憲法の公布と同日に、議院法・衆議院議員選挙法・貴族院令が公布された。
- [02] 1884年には、将来の貴族院設置にそなえ、その人材を補強するべく華族令が公布された。それにより、藩閥官僚、軍人、実業家などにも、華族として公・侯・伯・子・男の5爵位のいずれかが与えられ、板垣退助には伯爵の爵位が与えられた。
- [03] 貴族院の議員のうち、天皇が任命する勅任議員は、勅選議員と各府県につき1名の多額納税者議員とから構成された。
- [04] 貴族院令と同日に公布された衆議院議員選挙法において、選挙権は、満25歳以上の男子で直接国税15円以上の納税者に与えられたが、有権者は全人口の3%にとどまった。
- [05] 議会は、対等の権限をもつ貴族院と衆議院から構成されたが、予算先議権は衆議院に与えられた。ただし、予算案が不成立の場合、政府は前年度の予算をそのまま新年度の予算とすることができた。

[語群]

- | | | | |
|----------------|---------------|--------------|--------------|
| 01. アントニオ＝ガルバン | 02. 市川房枝 | 03. 一条兼良 | 04. 今川了俊 |
| 05. ヴァリニャーニ | 06. 男衾三郎絵巻 | 07. 貝原益軒 | 08. 景山英子 |
| 09. 春日権現驗記 | 10. ガスパル＝ヴィレラ | 11. カッテンディーケ | 12. 管野スガ |
| 13. 岸田俊子 | 14. 北畠親房 | 15. 楠瀬喜多 | 16. 蔵人 |
| 17. 桂庵玄樹 | 18. 計帳 | 19. 妍子 | 20. 佐々木導誉 |
| 21. 参議 | 22. 信貴山縁起絵巻 | 23. 彰子 | 24. 尚侍 |
| 25. 大納言 | 26. 只野真葛 | 27. 定子 | 28. 永井繁子 |
| 29. 法度 | 30. 伴大納言絵巻 | 31. 評定 | 32. 松尾多勢子 |
| 33. 宮子 | 34. 明子 | 35. 山川菊栄 | 36. ヤン＝ヨーステン |
| 37. 与謝野晶子 | 38. 洛中洛外図巻 | 39. 令外官 | 40. 令旨 |
| 41. 緿旨 | 42. ルイス＝フロイス | | |

問題 III

次の本文を読み、空欄 (51) (52) から (61) (62) に入る最も適切な語句を語群より選び、その番号を解答用紙の所定の欄にマークしなさい。また、下線部 (ア) ~ (キ) に関連した設問 1 から 7 について、それぞれの指示に従って番号を選び、解答用紙の (63) (64) から (75) (76) にマークしなさい。

日本人は無宗教である、と考える人が多い。しかしそれは本当だろうか。歴史を振り返ると、日本の政治は仏教や神道と深い結びつきがあった。また宗教とは縁遠いと思いがちな現代の生活でも、親族が亡くなれば多くの家では檀家として属する寺から僧侶を呼び読経を依頼することになる。このように人々がいずれかの寺院に帰属し、葬儀を通じた寺院と信徒の家との半永続的な関係を保証させるしくみを (ア) 寺請制度といい、17世紀に定着した。これは当時の (イ) キリスト教の取締りとも関連しており、禁制の宗教の信徒でないことを証明するための登録帳簿が村や町ごとに作られた。つまり近世に政治的に決められた制度が、現在に至る宗教的慣行の基礎を成していることになる。

仏教は南北朝から隋・唐の時代に特に大きな勢力をもち、日本に伝来して以来、国家権力と深くかかわってきた。奈良時代には仏教によって國家の安泰をはかるという鎮護国家の思想があった。インドや中国で生まれた仏教理論の研究が進められ、聖武天皇が (51) (52) で出した大仏造立の詔による廬舎那仏の造立や、国分寺と国分尼寺の建立が進められた。一方で、庶民の間で仏教は、現世利益を求める手段ともされた。中国での慣行の影響を受けて仏教が在来の祖先信仰と結びつき、また仏と神は本来同一であるとする神仏習合の思想がおこった。(ウ) 神社の境内に神宮寺を建てたり、寺院の境内に鎮守の神様を祀ったりする風習は、8~9世紀頃に広まった。現代の日本人の生活習慣の中で、初詣と墓参りがどちらも日常化し、神仏の両方に祈りをささげる宗教観は、この時期から既に始まっていたと考えられる。

神仏習合は寺社の側でも進み、鎌倉時代、伊勢神道では仏は神の権化とされた。また権力者による仏教の保護は、政権が武士に移ってからも続いた。足利尊氏は夢窓疎石の教えに帰依し、(53) (54) を厚く保護した。(エ) 足利義満は自ら僧籍に入り道義の法名を得たほか、南宋の制度を真似て五山・十刹の官寺の制度を整えた。義堂周信や絶海中津ら五山の禅僧は、政治・外交の顧問ともなった。中世の日本に、政教分離の思想はなかったといえる。

日本の信仰体系の中で、仏教と神道の分離が図られたのは明治維新である。明治政府は1868年に (55) (56) の再興を布告するとともに、祭政一致と神仏分離令を方針として打ち出した。これを契機として各地で寺や仏像を破壊したり、經典を焼いたりする運動が起きた。また明治政府は近代化を進める一方で政教分離の方向には進まず、神道を重視し、天皇を中心に祭政を一元化しようとした。幕末維新で天皇側に立って戦死した者を祀る場所として、1869年に (57) (58) が作られた。同様に天皇に忠誠をつくした人物を祀る神社としては、神戸の湊川神社が挙げられる。『日本書紀』が伝える神武天皇即位の日は、太陽暦に換算されて紀元節として祝われるようになり、(オ) 1889年には大日本帝国憲法が紀元節に発布された。この日は太平洋戦争後、建国記念日として国民の祝日とされて現在に至る。

これに対して、儒学や仏教の影響を受ける以前の思想に立ち戻る主張もあった。たとえば江戸時代には、国学者の (59) (60) は、古代を理想として記紀神話を研究し、『古事記伝』を記した。その影響を受けた平田篤胤は『古史伝』を書き、日本古来の純粋な信仰を尊ぶ復古神道を唱えた。その私塾は、全国に4千人の門人を擁し、幕末・維新の尊王思想に大きな影響を与えたといわれる。明治政府はドイツやフランスに学んで制度の近代化改革を進めたが、こうした欧化政策を批判する声もあった。三宅雪嶺は政教社を結成して雑誌『 (61) (62) 』を発行し、日本的な伝統や美意識を強調する国粹主義を唱えた。民友社をつくった徳富蘇峰も政府の欧化政策を批判したが、こちらはむしろ一般国民の生活向上を求める平民的欧化主義の必要を説くものであった。

明治後半に入り諸外国との戦争が続くと、出征した兵士の死を弔う場所として神社の存在意義が増した。戦没者は神として祀られるようになり、天皇や陸海軍部隊が参拝して合祀祭を行った。1937年には文部省が『國体の本義』という

冊子を作成して、全国の学校に配布し、(カ)学校教育では現人神である天皇を中心にその絶対化を試みる皇国史観が教えられた。1940年には「紀元2600年」の祝典がおこなわれた。

太平洋戦争に敗れた日本では、(チ)GHQの指導のもと改革が行われ、陸海軍の解体と同時に、神道を国家から分離するための神道指令が発令され、戦時下の動員に利用された国家神道は廃止された。占領を円滑に進めるため天皇制は維持されたが、日本国憲法で天皇は政治的実権をもたない象徴天皇となり、政教分離が定められた。

〔設問1〕

下線部（ア）に関して、当時の宗教と制度の説明として最も適切なものを〔01〕から〔05〕のなかより選び、その番号を解答欄

(63)	(64)
------	------

 にマークしなさい。

- 〔01〕 皇子や武士も檀那寺の檀家となったが、神職は除外された。
- 〔02〕 幕府が禁じた宗教である日蓮宗不受不施派は、幕府権力に対する宗教の優越を唱え、祖師の日親は家光に教えを改めるよう指示されても従わなかった。
- 〔03〕 宗派をこえて仏教寺院の僧侶全体を統制するため、幕府は1665年、諸宗寺院法度を出した。
- 〔04〕 17世紀半ばに明僧の隱元隆琦が伝えた黄檗宗は、長崎に万福寺を開いた。
- 〔05〕 修驗道、陰陽道が広まり、修驗者も本末制度によって編成され、陰陽師は公家の飛鳥井家によって組織された。

〔設問2〕

下線部（イ）に関して、キリスト教の取締りおよび他国との関わりをめぐる歴史の中で起きた次の5つの出来事を、古いものから年代順に並べた場合、3番目にあたるものはどれか。その番号を〔01〕から〔05〕のなかより選び、解答欄

(65)	(66)
------	------

 にマークしなさい。

- 〔01〕 モリソン号事件
- 〔02〕 ノルマントン号事件
- 〔03〕 大津事件
- 〔04〕 蛮社の獄
- 〔05〕 フェートン号事件

〔設問3〕

下線部（ウ）に関して、この時代に作られた美術作品の説明として、最も適切なものを〔01〕から〔05〕のなかより選び、その番号を解答欄

(67)	(68)
------	------

 にマークしなさい。

- 〔01〕 神像とは神を僧の姿であらわすもので、東大寺法華堂執金剛神像、薬師寺僧形八幡神像、神功皇后像などが挙げられる。
- 〔02〕 この時代に作られた代表的な彫刻としては、法華寺十一面觀音像、神護寺薬師如来像、西大寺十二天像がある。
- 〔03〕 薬師寺僧形八幡神像、東大寺法華堂執金剛神像、神護寺薬師如来像は、一本の木から一体の仏像を掘り起こす一木造の作品である。
- 〔04〕 圓城寺不動明王像は円珍が感得した像を画工に描かせたものといわれ、高野山の黃不動、青蓮院の青不動に対して、赤不動と言われる。
- 〔05〕 東大寺法華堂不空羈索觀音像は羈索で多くの人々を救うとされる法華堂の本尊で、日光菩薩、月光菩薩を脇侍とする乾漆像である。

[設問4]

下線部（エ）の京都五山に含まれる寺として、適切なものの組み合わせを [01] から [07] のなかより選び、その番号を解答欄

(69)		(70)
------	--	------

 にマークしなさい。

- [01] 仁和寺・天龍寺・東福寺・相国寺・淨妙寺
- [02] 興福寺・建仁寺・淨妙寺・万寿寺・天龍寺
- [03] 相国寺・建仁寺・東福寺・万寿寺・天龍寺
- [04] 東福寺・仁和寺・興福寺・南禪寺・壽福寺
- [05] 南禪寺・興福寺・淨妙寺・仁和寺・相国寺
- [06] 相国寺・東福寺・天龍寺・壽福寺・南禪寺
- [07] 万寿寺・南禪寺・壽福寺・天龍寺・建仁寺

[設問5]

下線部（オ）に関して、この当時の政治的な動きとして最も適切なものを [01] から [05] のなかより選び、その番号を解答欄

(71)		(72)
------	--	------

 にマークしなさい。

- [01] 憲法発布の際の首相は黒田清隆であり、第一回衆議院議員選挙では民党が過半数を占めたが、この結果を受けて黒田首相は特定の政党の意向に左右されない「超然主義」で議会に臨む方針を表明した。
- [02] 板垣退助を党首とする自由党は、士族や豪農、地主などを支持基盤とするイギリス流の立憲政治を目指した。これに対して大隈重信を党首とする立憲改進党は、都市の有識者や実業家を支持基盤とするフランス流の立憲政治を目指した。
- [03] 自由民権運動の理論的指導者であった中江兆民は、ルソーの『社会契約論』に解説を付した『民権自由論』を発表した。
- [04] 愛國公党を結成した板垣退助・後藤象二郎らが政府に提出した民撰議院設立の建白書は、左院に提出されるとともに日刊新聞『日新真事誌』に発表され、反響を呼んだ。
- [05] 大日本帝国憲法で枢密院が新設され、天皇の諮問機関として位置づけられた。

[設問6]

下線部（カ）に関して、この当時の言論弾圧の動きとして最も適切なものを [01] から [05] のなかより選び、その番号を解答欄

(73)		(74)
------	--	------

 にマークしなさい。

- [01] 天皇主権説を唱える憲法学者の上杉慎吉や穂積陳重らと対立した美濃部達吉は、天皇機関説を唱え、反国体的であるとして貴族院で排撃された。
- [02] 満州・朝鮮史研究に統いて日本の古代史の文献学的批判を行った、慶應義塾大学の津田左右吉教授が、天皇への不敬に当たるとして『古代研究』のほか3冊の著書を発禁処分とされ、治安維持法違反で起訴された。
- [03] 京都帝国大学の滝川幸辰教授による『刑法読本』の内容を問題視して、当時の文部大臣鳩山一郎が休職処分を迫ったが、法学部教授会は全員辞表を提出して学生とともに抗議したため処分を免れた。
- [04] 『國家の理想』を著した東京帝国大学の矢内原忠雄教授は、軍部や右翼勢力から攻撃を受けて辞職したが、戦後、復職して東京大学総長となった。
- [05] 東京帝国大学の河合栄治郎教授は『時局と自由主義』『帝国主義下の台湾』『ファシズム批判』など4著書が発禁処分となり、翌年には休職処分を受けた。

[設問7]

下線部（キ）に関して、GHQが行った改革に関する記述として誤っているものを [01] から [05] のなかより選び、その番号を解答欄 (75) (76) にマークしなさい。

- [01] 軍国主義教育や国家主義的教育を禁止し、これらに抵触するとみなした約11万人を教職から追放した。
- [02] 授業の停止が命じられたのは地理・公民・国史の3科目であり、1948年にはこれに代わり社会科が設けられた。
- [03] 1945年に治安維持法や特別高等警察が廃止され、共産党员など政治犯の即時釈放を求める人権指令が出された。
- [04] 財閥は軍国主義の経済的地盤とみなされ、三井・三菱・住友・安田をはじめ15財閥の解体と資産凍結が指令された。
- [05] 超国家主義者、戦争犯罪人、職業軍人、大政翼賛会の有力者ら政財界や言論界など各界の指導者21万人が公職追放を受けた。

[語群]

- | | | | | |
|----------|----------|----------|----------|---------------|
| 01. 大津宮 | 02. 緒方洪庵 | 03. 荷田春満 | 04. 賀茂真淵 | 05. 教部省 |
| 06. 宮内省 | 07. 宮内庁 | 08. 恭仁宮 | 09. 国民之友 | 10. 護国神社 |
| 11. 紫香楽宮 | 12. 招魂社 | 13. 浄土宗 | 14. 神祇官 | 15. 神祇省 |
| 16. 真言宗 | 17. 杉田玄白 | 18. 曹洞宗 | 19. 太陽 | 20. 千鳥ヶ淵戦没者墓苑 |
| 21. 中央公論 | 22. 忠魂碑 | 23. 天台宗 | 24. 長岡京 | 25. 中務省 |
| 26. 難波宮 | 27. 日蓮宗 | 28. 日本 | 29. 日本人 | 30. 墓保己一 |
| 31. 藤原京 | 32. 平城京 | 33. 本居宣長 | 34. 靖国神社 | 35. 臨濟宗 |

問題 IV

以下の史料 1 から 4 は、それぞれ外交文書 A から D の一部を抜き出したものである。史料 1, 2 中にある空欄と設問 1, 2, 5, 8 にある空欄に入る最も適切な語句を語群より選び、その番号を所定の解答欄にマークしなさい。また、その外交文書に関する設問 3, 4, 6, 7, 9 に関しては、それぞれの指示に従って番号を選び、所定の解答欄にマークしなさい。漢数字が入ると思われる場合には、それを算用数字でマークしなさい。

[史料 1] —— 外交文書 A から抜粋

第三条 日本国は、北緯 (77) (78) 度以南の南西諸島（琉球諸島及び大東諸島を含む。）、(79) (80) の南の南方諸島（小笠原群島、西之島及び火山列島を含む。）並びに沖の鳥島及び南鳥島を合衆国を唯一の施政権者とする信託統治制度の下におくこととする国際連合に対する合衆国のいかなる提案にも同意する。

[設問 1]

外交文書 A に関して日本は48か国と調印し、翌年独立国家としての主権を回復したが、この外交文書 A を調印した会議には出席せず、その後1954年に日本と平和条約を結んだ国は (81) (82) である。

[設問 2]

外交文書 A に関しては、戦前に人民戦線事件で検挙されたこともある (83) (84) らが全面講和を主張し、アメリカを中心とする西側陣営との講和を急ぐ当時の首相と対立した。

[設問 3]

外交文書 A を調印するにあたって日本の首席全権を務めた政治家が首相として在任中に起こった次の 7 つの出来事に関して、古いものから年代順に並べた場合、4 番目にあたるものはどれか。[01] から [07] のなかより選び、その番号を解答欄 (85) (86) にマークしなさい。

- [01] 第五福龍丸の被爆
- [02] 血のメーデー事件の発生
- [03] 二・一ゼネストの中止
- [04] 日本社会党の分裂
- [05] 日本労働組合総評議会の結成
- [06] 破壊活動防止法の成立
- [07] 松川事件の発生

[史料 2] —— 外交文書Bから抜粋

9 (…略…) ソヴィエト社会主義共和国連邦は、日本国の要請にこたえかつ日本国の利益を考慮して、歯舞群島及び (87) (88) を日本国に引き渡すことに同意する。ただし、これらの諸島は、日本国とソヴィエト社会主義共和国連邦との間の平和条約が締結された後に現実に引き渡されるものとする。

[設問 4]

外交文書Bに関連する以下の記述のうち、誤っているものはどれか。[01] から [05] のなかより選び、その番号を解答欄 (89) (90) にマークしなさい。

- [01] 1933年に国際連盟からの脱退を通告した日本は、外交文書Bの調印後国際連合に加盟し、23年ぶりの国際社会への復帰を果たした。
- [02] 外交文書Bを調印した日本の首相の在任中に、教育委員を各地方自治体の首長による任命制から公選とする新教育委員会法が公布された。
- [03] 外交文書Bを調印した日本の首相の在任中に、石原慎太郎による『太陽の季節』が発表された。
- [04] 外交文書Bを調印した日本の首相の在任中に、日本民主党と自由党によるいわゆる保守合同によって、自由民主党が結成されたが、その二代目の総裁となりその後国会において首相に選出されたのは石橋湛山である。
- [05] 外交文書Bを調印した日本の首相は、憲法改正を唱えて憲法調査会を設置し、再軍備を推進するために国防会議を発足させた。

[設問 5]

外交文書Bを調印したソ連側の首相は、(91) (92) である。

[史料 3] —— 外交文書Cから抜粋

第三条 大韓民国政府は、国際連合総会決議第一九五号（Ⅲ）に明らかに示されているとおりの朝鮮にある唯一の合法的な政府であることが確認される。

[設問 6]

外交文書Cに関連する以下の記述のうち、誤っているものはどれか。[01] から [05] のなかより選び、その番号を解答欄 (93) (94) にマークしなさい。

- [01] 外交文書Cを締結した当時の大韓民国の大統領は、1963年に民主共和党から立候補し当選した朴正熙である。
- [02] 外交文書Cに付随する協定として、漁業、請求権・経済協力、在日韓国人の法的地位、文化協力の4つが調印された。
- [03] 外交文書Cは1952年以来、7次に渡る会談の末、日韓両国との間で成立した合意の成果である。
- [04] 外交文書Cにおいてはさらに、韓国の漢城に総督府を設置することになった第2次日韓協約など、1910年の韓国併合以前に締結された条約および協定の無効が確認された。
- [05] 外交文書Cに付隨して締結された協定により、1952年に設定された李承晩ラインは撤廃された。

[設問7]

外交文書Cを締結した当時の日本の首相が在任中に起こった次の7つの出来事に関して、古いものから年代順に並べた場合、4番目にあたるものはどれか。[01]から[07]のなかより選び、その番号を解答欄 (95) (96) にマークしなさい。

- [01] 大阪での日本万国博覧会の開催
- [02] 環境庁の発足
- [03] 日本原子力発電東海発電所の営業運転開始
- [04] 日本最初の人工衛星「おおすみ」の打ち上げ
- [05] 非核三原則の表明
- [06] 文化庁の設置
- [07] 水俣病の熊本地裁への提訴

[史料4]——外交文書Dから抜粋

(…略…)
日本側は、過去において日本国が戦争を通じて中国国民に重大な損害を与えたことについての責任を痛感し、深く反省する。また、日本側は、中華人民共和国政府が提起した「復興三原則」を十分理解する立場に立って国交正常化の実現をはかるという見解を再確認する。(…略…)

[設問8]

外交文書Dを調印した中国側の首相は (97) (98) である。

[設問9]

外交文書Dにある日本と中国との間の戦争に関する以下の記述のうち、最も適切なものはどれか。[01]から[05]のなかより選び、その番号を解答欄 (99) (100) にマークしなさい。

- [01] 滿州事変を終息させることを目的とした塘沽停戦協定では、河北省東北部の冀東地区からの中国軍と日本軍双方の撤退と、そこに非武装地帯を設定することなどが取り交わされた。
- [02] 日中の全面戦争に発展した盧溝橋事件は、広田弘毅内閣のもとで起こった。
- [03] 石原莞爾ら一部の関東軍将校の計画で北京郊外で起こった柳条湖事件をきっかけに満州事変が始まった。
- [04] 第1次上海事変を契機として、中国において第2次国共合作が成立した。
- [05] 日本では日中戦争開始後、国家総動員法、電力国家管理法、国民徵用令といった戦時体制に向けた各種法令が、近衛文麿内閣のもとで成立した。

[語群]

- | | | | | |
|--------------|------------|------------|-------------|-----------|
| 01. 安倍能成 | 02. 奄美大島 | 03. 硫黃島 | 04. インド | 05. ウィッテ |
| 06. 拗捉島 | 07. 大内兵衛 | 08. 大塚久雄 | 09. カラハン | 10. 川島武宜 |
| 11. 口之島 | 12. 国後島 | 13. クロポトキン | 14. ゴローニン | 15. 色丹島 |
| 16. 周恩来 | 17. シュムシュ島 | 18. 蔣介石 | 19. スターリン | 20. 嬉婦岩 |
| 21. チェコスロバキア | 22. 千島列島 | 23. 中華民国 | 24. 鄧小平 | 25. 南原繁 |
| 26. 八丈島 | 27. ビルマ | 28. ブルガーニン | 29. フルシチョフ | 30. ポーランド |
| 31. 丸山真男 | 32. 毛沢東 | 33. モロトフ | 34. ユーゴスラビア | 35. 与論島 |
| 36. 劉少奇 | 37. 廖承志 | | | |